

世代間交流八王子駅前サロンプロジェクト 2023 – 駅前サロン通信について

(2016～2023 年度 大学コンソーシアム八王子「学生企画事業補助金」対象事業)

多摩大学経営情報学部梅澤ホームゼミナール

岩田柚菜、大谷彩花、陸彩菜、近藤海優、齋藤純白、徳永賢人、中村優貴(4年)、雨宮永大、上江洲安輝、大串慶斗、近藤直希、小嶋伶、清水寛太、鈴木達也、田邊心、徳常生吹、酉田凌馬、堀勇斗(3年)

はじめに

本プロジェクト(以下、PJ)は、学生と八王子市高齢者あんしん相談センター旭町(以下、センター)、八王子市民生委員・児童委員協議会第4地区民生委員(以下、民生委員)・協力員、有志、八王子市高齢者いきいき課が連携して誰でも参加出来る「駅前」という特徴を活かした高齢者サロン(以下、サロン)の運営を行うものである。私たちは2016年より8年間にわたり51回のサロンを運営してきたが、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)により、2020年1月を最後にサロンは休止となった。そのため新規事業として「通信の発行」を始めた。

1. 「駅前サロン通信」発行の経緯

2020年1月、COVID-19により対面サロンが休止となり健康二次被害が社会問題になり始めた。私たちはサロン参加者の状況が心配になり、皆様との繋がりを保つことを目的として「駅前サロン通信」の発行を開始した。通信は4年間継続し、2023年8月号が第39号となる。



駅前サロン通信

(1) 2023年度の通信の工夫、新たな取り組み

COVID-19が緩和され、外出の機会が増えたことから、2023年度の表紙は47都道府県の名所・名物の画像を選定し紹介している。表紙下部には昨年同様、日付感覚を持っていただけるように「今日は何の日」を掲載している。2ページ目は引き続きゼミ生の近況報告と高齢者へのメッセージを記載している。また、昨年度からの取り組みであるQRコードの掲載も継続している。以前よりもクオリティを上げるために、学生が経験したことやプライベート動画を撮影し、テロップをつけるなど視聴した高齢者の方々が疑似体験して楽しんで頂けるように心掛けている。さらに、撮影者自身が納得いくまで動画編集をしているため、内容が伝わりやすくなっている。この動画は高齢者から高評価をいただいております。希望により動画の時間も長くした。この取り組みによって、学生のスキルアップに

も繋がっている。

3ページ目は連携団体の皆様に原稿を頂いている。サロンは皆で協働して運営しているので、通信も全員参加で作成したいと考えたからである。内容は連携団体の方々が重要と考える高齢者向けの情報(熱中症予防、コロナ予防対策、体操教室の紹介や地域情報等々)である。

4ページ目は新要素として、学生行きつけのお店紹介を掲載している。これは学生をより知ってもらい、高齢者の外出の機会の際に訪れてもらいたいという思いから生まれたアイデアである。学生自身が深く語れる内容を読者の方に興味を持ってもらえるような文章で掲載しているのが特徴である。それに加え、来月の駅前サロンに参加する予定の学生の名前を掲載している。

今年度からの新たな取り組みとして、駅前サロン通信(4ページの構成)に別紙(両面)を1枚加え、6頁にしてお届けしている。これまで4ページ目に掲載していた「Let's 脳トレ」を別紙として切り離したものである。表面は脳トレの問題、裏面は先月号の脳トレの解答・解説を掲載している。この取り組みを行った理由は、高齢者の皆様から、「脳トレの問題が少ない」、「簡単すぎる」、「難しすぎる」、「詳しい解説をつけてほしい」等の意見を頂いたためである。別紙にし、様々な種類や難易度の問題を掲載し、問題数を増やした。また、学生オリジナルのクイズも掲載している。これにより、以前よりも時間をかけて問題を解いている、分からない問題は、家族や友人と交流しながら解いているなど意見を頂いている。

2. その他

駅前サロン通信は、2023年2月より駅前サロン開催日に配布をするようにした。また、駅前サロン時に「駅前サロン通信」QRコード動画を改めて皆で観ることで、参加者と学生の交流をより密接にすることができている。

また、「駅前サロン通信」8月号には暑中見舞いと返信用葉書を同封した。葉書にアンケートを記載し、頂いた意見をもとにより良い通信を作成していく予定である。